

平成10年4月24日



ほどがや花憲章

私たちの住む保土ヶ谷区は、多摩丘陵に連なる台地とそこに刻まれた帷子川と今井川の二つの谷によって成り立ち、武蔵野の面影を残す自然に恵まれた「水と緑と丘」の街です。また、横浜市の中央に位置し、東海道の交通、経済、文化の要所として発展してきた歴史があります。一方で、人口の増加と都市化の進展にともなって、花や緑など、うるおいのある空間が少なくなってきました。

私たちは今、先人に学び、21世紀を担う子どもたちに、よりよい環境を引き継ぐために、保土ヶ谷区の恵まれた地形と自然、歴史を生かしながら、花と緑にあふれ、住むことが喜びになる街、人にやさしい、自然にやさしい、清潔で美しい街、『花の街ほどがや』づくりをすすめます。

私たちは、ここに『ほどがや花憲章』を掲げ、力を合わせてその実現に努めることを宣言します。

《清潔で美しい街づくり》

1 私たちは、落ち葉はあってもごみのない、花や緑に囲まれた清潔で美しい街『花の街ほどがや』の実現をめざします。

《心豊かな街づくり》

2 私たちは、四季折々の花を愛し、花を育てるよろこびを通して、心豊かに暮らせる、あたたかい花の街づくりをすすめます。

《健やかな心をはぐくむ街づくり》

3 私たちは、21世紀の保土ヶ谷を担う子どもたちが、花いっぱいの美しい環境の中で健やかに成長していけるよう、花の街づくりをすすめます。

《身近なところからの街づくり》

4 私たちは、花や緑を育てたり、花を愛する活動を通して、家庭、仲間、地域から輪を広げる、花の街づくりをすすめます。

《緑の街づくり》

5 私たちは、谷戸や河川、雑木林や社寺林、屋敷林や生け垣などの身近な自然を大切に、ふるさととして誇れる緑豊かな街づくりをすすめます。

《自然と調和した街づくり》

6 私たちは、自然の営みを知り、環境にやさしい生活に心がけ、自然と調和のとれた街づくりをすすめます。

《パートナーシップ》

7 私たちは、地域、学校、事業所、行政とのパートナーシップを高め、『花の街ほどがや』の実現に努めます。